
見世物少女と貴族少年

霜月

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

見世物少女と貴族少年

【Nコード】

N4604Z

【作者名】

霜月

【あらすじ】

見世物小屋で働く少女カータはある日、貴族の少年オズに出会う。「三回目の三日月の日から満月までの遊び。」はじめはそのつもりだった。

prologue (前書き)

こんにちは、霜月です。
頑張ります！

prologue

「さあさあ皆さんお静かに」

甲高い声がテントの中に響いた。

マイクを手にするのは 足なしピエロ 文字通りこのピエロには足りない。

「今日も始まりますよ、天から見放された人間^{もの}たちの恐ろしいサーカス」

客席は満員。国のお偉いさんや上級貴族で埋めつくされている。

ピエロはいやらしい笑を浮かべながらナイフを一本出すとサツッとステージに向かって投げた。

これがこのサーカスの始まりの合図。

人々は一斉に大量の拍手をし、歓声をあげた。

ここはレスタツカ王国の端にあるヴィオリークの森。

通称『悪魔の森』。

ここには一級見世物小屋『リキュータのサーカス団』がある。

リキュータとはレスタツカの言葉で『悪魔』という意味。

ここでは人として生まれなかった人間ものが集い各々の芸を見せる。

「さあ、貴方も見ていきますか？」

おや、いつの間にかあなたの後ろにも人の形でないピエロが誘いを掛けていますよ。

prologue (後書き)

短編で書いた作品が評判だったので、広げてみました。
題名は変わってないので読みたい方はそちらへ。

見世物少女の居場所（前書き）

稚拙な文ですが楽しく読んでください！

見世物少女の居場所

「…な。…カータ、起きな。」

カータは自分を呼ぶ声と布団を剥がされた寒さで目を覚ました。

『もうすっかり寒くなったな』

と一人で思っていると、もう一度部屋に怒声が響いた。

「カータ、朝の洗濯当番はアンタだろ！さっさと起きな！」

「分かってるよ、リテンダおばさん。だからあともう少し…」

カータはそう言うのと体育座りのような形になって二度寝を始めた。

リテンダと呼ばれた20代後半ぐらいの女性はカータから剥がした布団を畳んでいたがそれに気付くと、自分の手をカータの首筋に当てた。

「ヒヤッ！！」

小さな悲鳴を上げたカータは体を起こし泣きそうな顔でリテンダを睨んだ。

「リテンダおばさん、最低…」

小声で呟くカータを見たりテンダは側に置いてあった洗濯物の入ったカゴをカータに渡し、

「さつさと川まで行つといで。アンタは寝ばけてるから、ついでに顔も洗つてくるんだよ。」

と行つたのでカータは不機嫌そうな顔で

「はい、はい」

と答え、寝間着の上から御下がりのボロっちいマントを着け重たいカゴを持ち自分の部屋を出た。

長ーく続く廊下の左右にはいくつもの部屋がありそこで寝ているみんなを起こさないようにカータはそつと歩いた。

カータがテントの出口まで来たところでカゴを一回置き背伸びをしていると、リテンダがカータ部屋から顔をのぞかせて大きな声で

「人に姿を見られてはいけないよ！今、見世物狩りがあつてからね。気を付けなよ！」

と言われたので、カータは振り返りもせず

「分かつてるつて」

と言うと寒い外に走っていった。

カータはしばらく走って、立ち止まった。

髪を揺らす冬の風はやっぱり冷たかったが何処か心地よかった。

テントの横の掲げられた大きな旗はバサバサ音を鳴らして風にはためいていた。

そこには妙な色彩で

一級見世物小屋 リキユータのサーカス団

と書かれている。

ここがカータの居場所だ。

それなりに非日常の中の日常はカータにとって幸せだ。

見世物少女の居場所（後書き）

ありがとうございます！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4604z/>

見世物少女と貴族少年

2011年12月20日16時48分発行